

concentrations in water, using semipermeable membrane devices (SPMDs), sediments and caged carp. *Chemosphere* 54(11), 1675-1689.

Vrana, B. *et al.* 2005. Passive sampling techniques for monitoring pollutants in water. *TrAC, Trends Anal. Chem.* 24(10), 845-868.

Vrana, B. *et al.* 2006. Calibration of the Chemcatcher passive sampler for the monitoring of priority organic pollutants in water. *Environ. Pollut.* 142(2), 333-

343.

Vrana, B. *et al.* 2016. An interlaboratory study on passive sampling of emerging water pollutants, *TrAC Trends in Anal. Chem.* 76, 153-165.

Yabuki, Y. *et al.* 2016. Temperature dependence on the pesticide sampling rate of polar organic chemical integrative samplers (POCIS). *Biosci. Biotechnol. Biochem.* 80(10), 2069-2075.

Yabuki, *et al.* Y. 2018. Determining the

suitability of a polar organic chemical integrated sampler (POCIS) for the detection of pesticide residue in the Ishikawa River and its tributary in Osaka, Japan. *J. Pestic. Sci.* 43(1), 18-23.

Zhang, H. and W. Davison 1995. Performance Characteristics of Diffusion Gradients in Thin Films for the in Situ Measurement of Trace Metals in Aqueous Solution. *Anal. Chem.* 67(19), 3391-3400.

統計データから

令和2年度の食料自給率

令和2年度のカロリーベースの食料自給率は、1人1日当たり供給熱量2,269kcalに対し、国産供給熱量843kcalは米の需要減少や小麦の単収減により、前年度より1ポイント低い37%となった。また、飼料自給率を反映しない食料国産率では、畜産物の生産増加により、国産供給熱量が1,052kcalとなり、前年度同の46%であった。なお、飼料自給率は前年度と同じ25%である。供給熱量に占める品目の割合は、高い順に米21%、畜産物18%、油脂類15%、小麦13%、砂糖類8%

となっている。生産額ベースの食料自給率は、国内消費仕向額15兆4,308億円に対し、国内生産額10兆4,032億円で、前年度より1ポイント高い67%である。また、生産額ベースの食料国産率は71%である。消費仕向額に占める品目の割合は、畜産物32%、野菜16.4%、魚介類15.6%、米11%、果実9%の順である。(K.O)

表 カロリーベースと生産額ベースの食料自給率（令和2年度）

品目	国産供給熱量	供給熱量	自給率	国内生産額	国内消費仕向額	自給率
	(kcal / 人・日)	(kcal / 人・日)	(%)	(億円)	(億円)	(%)
米	467	475	98	16,740	16,811	100
小麦	45	300	15	505	2,701	19
いも類	25	38	66	2,175	2,930	74
でん粉	13	147	9	450	1,102	41
大豆	16	77	21	435	923	47
野菜	51	67	76	22,832	25,362	90
果実	20	65	31	9,047	13,892	65
畜産物	64	408	16	28,922	49,830	58
(食料国産率)	258		63	34,987		70
魚介類	43	83	51	11,745	24,004	49
砂糖類	65	177	36	1,630	2,880	57
油脂類	11	349	3	2,625	5,590	47
その他	24	84	29	6,929	8,285	84
合計	843	2,269	37	104,032	154,308	84
(食料国産率)	1,052		46	110,098		71

令和3年8月 農林水産省

注) 畜産物及び合計の下段の数字は、飼料自給率を反映しない国内生産額

修正のご連絡

55巻4号に掲載した「統計データから」の中で、「農業・食料関連産業の国内生産額は全経済活動の1割」の記事に誤りがありました。申し訳ありませんが、修正をお願いします。

右段4行より

農業部門における国内生産額（表-2）は、1兆7,543億円（9.1%）で、そのうち、野菜が2,152億円（農業部門の20%）、米が1,823億円（16.9%）、肉用牛が1,197億円（11.1%）、酪農が1,055億円（9.8%）、農業サービス（稲作共同育苗、青果物共同選果等の売上高等）が937億円となっている。（赤字が誤植部分）

農業部門における国内生産額（表-2）は、10兆7,543億円（9.1%）で、そのうち、野菜が2兆1,520億円（農業部門の20%）、米が1兆8,230億円（16.9%）、肉用牛が1兆1,970億円（11.1%）、酪農が1兆550億円（9.8%）、農業サービス（稲作共同育苗、青果物共同選果等の売上高等）が9,370億円となっている。